

RESASからみた遠州地域の地域経済循環

RESAS（リーサス、地域経済分析システム）は、まち・ひと・しごと創生本部事務局が地方自治体の様々な取り組みを情報面から支援するため、産業構造や人口動態、人の流れなどのビッグデータを集約し、可視化したシステムです。現在、RESASは「産業マップ」「地域経済循環マップ」「農林水産マップ」「観光マップ」「人口マップ」「消費マップ」「自治体比較マップ」の7つで構成されております。

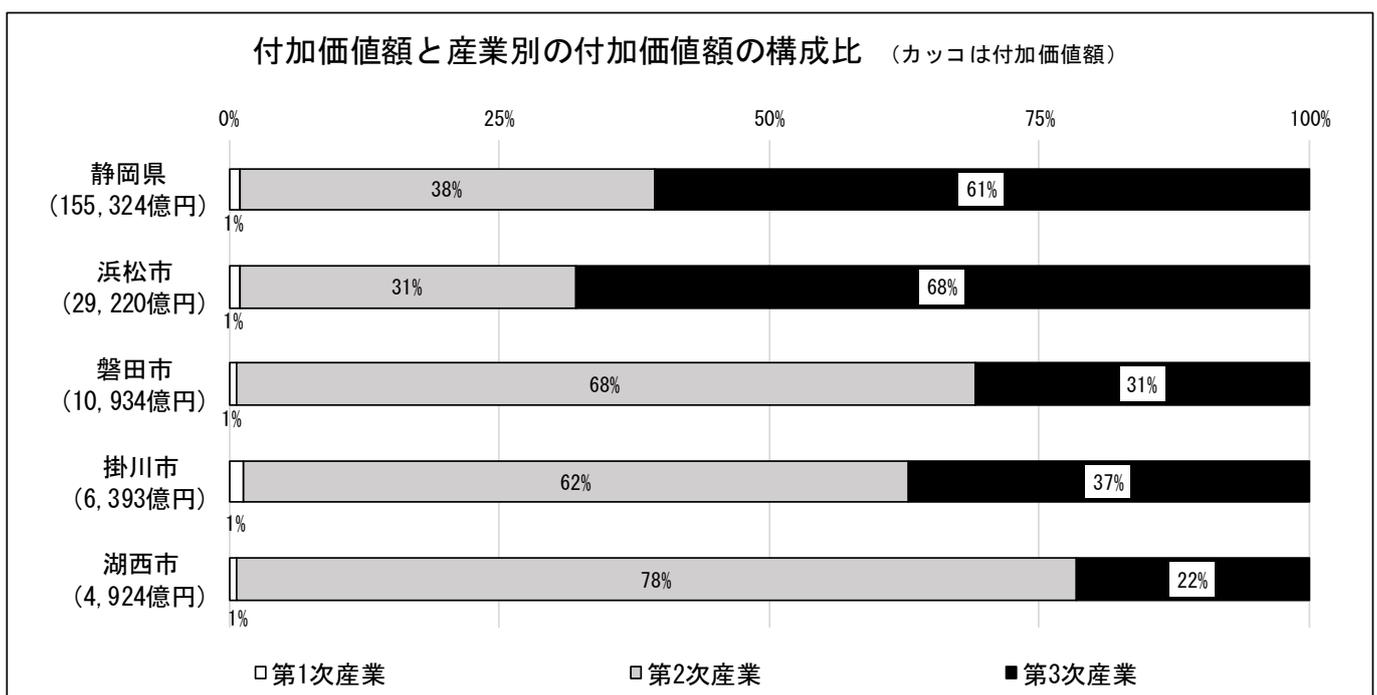
今回はその中の「地域経済循環マップ」を使って遠州地域を分析してみたいと思います。

付加価値額の構成比

2010年の付加価値額（大雑把に言うと粗利）をみると、浜松市は29,220億円となりました。産業別にみると第3次産業が19,831億円と最も多く、次いで第2次産業の9,103億円、第1次産業の286億円となっており、産業別の構成比では第3次産業が68%、第2次産業が31%、第1次産業が1%となっております。遠州地域で付加価値額上位の浜松市、磐田市、掛川市、湖西市を比較してみると、それぞれの地域特性が分かります。

浜松市はスズキやヤマハを始めとした製造業が盛んな地域のため、第2次産業の構成比31%は政令指定都市間ではトップクラスです。ただ、磐田市や掛川市、湖西市の第2次産業のウェイトは浜松市の2倍以上であり、磐田市が68%、掛川市が62%、湖西市においては78%と8割近くに達します。浜松市を中心として各市に遠州地域の製造業が集積していること、愛知県域も製造業が盛んな地域であるため、特に湖西市では静岡県と愛知県の県境をまたいだものづくりが他市よりも頻繁に行われていると推測されます。

静岡県遠州地域の付加価値額は59,324億円、静岡県に占める西部地域のシェアは38%であり、静岡県を東中西の3つに単純に分けた3分の1よりも多くなっております。



生産額と雇用者所得

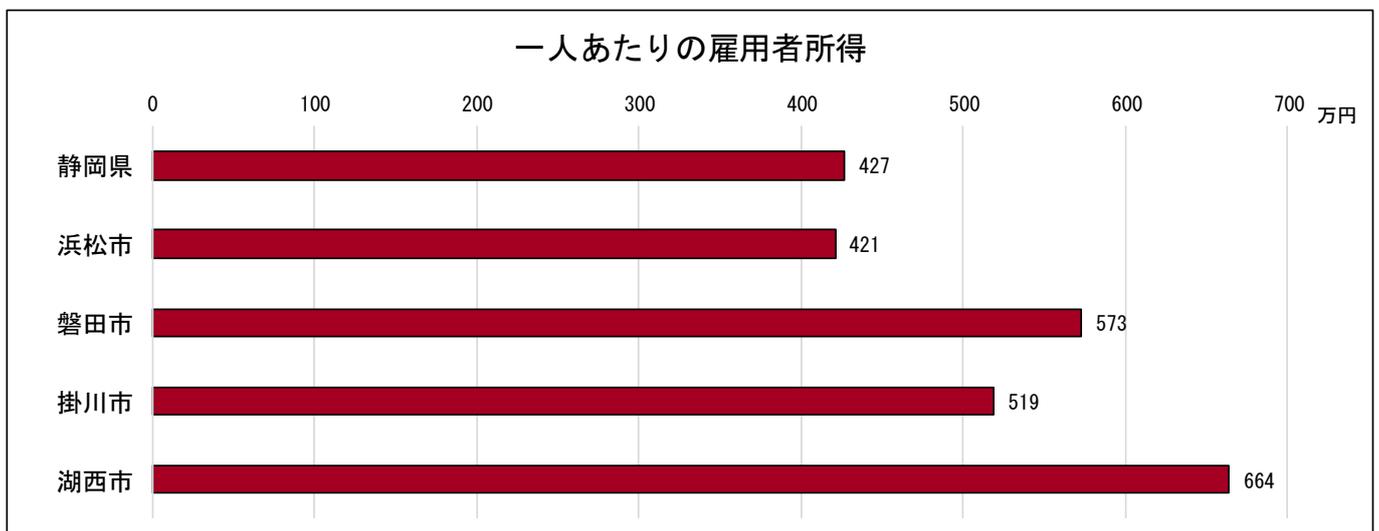
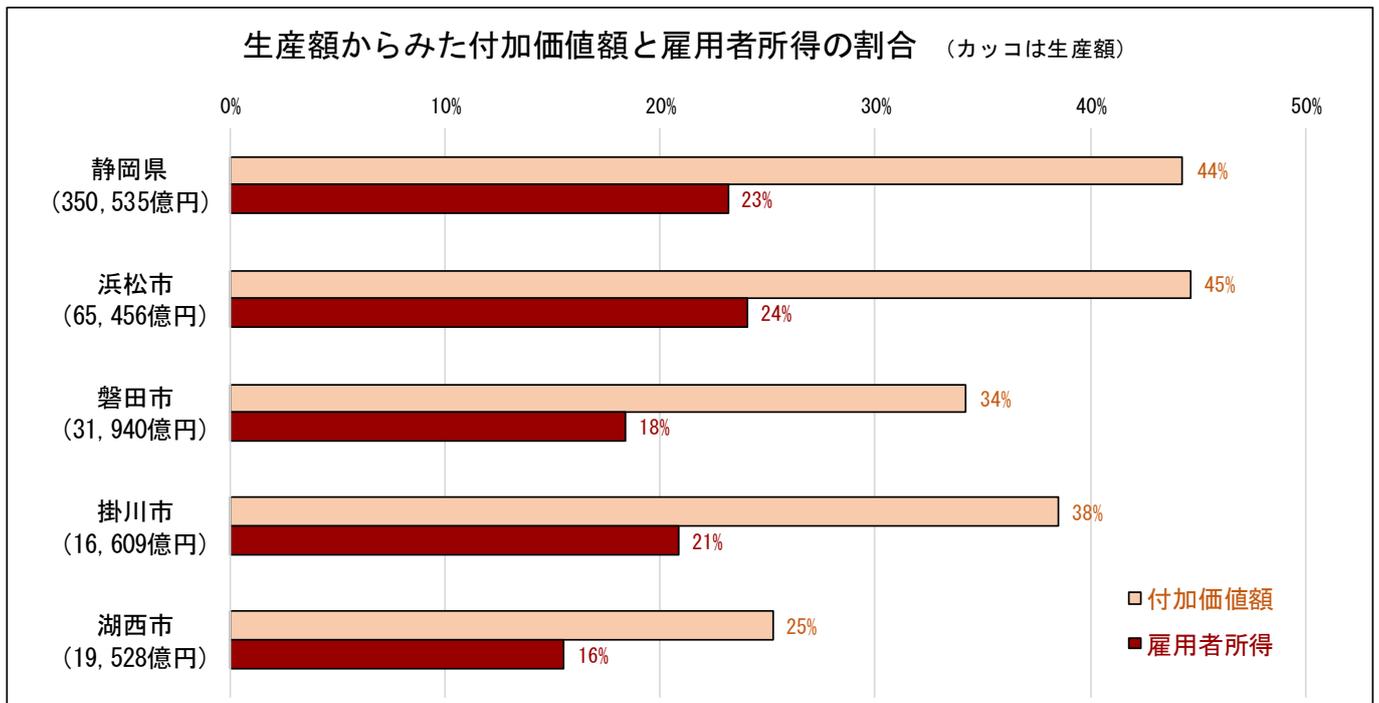
次に、生産額（大雑把に言うと売上）からみた付加価値額と雇用者所得を見てみます。生産額についても浜松市が遠州地方の中で最も大きく 65,456 億円となります。次いで磐田市が 31,940 億円、湖西市が 19,528 億円、掛川市が 16,609 億円となっております。付加価値額の多い順では 4 番目だった湖西市が、生産額の多い順では 3 番目となりました。

雇用者所得でも浜松市が 15,735 億円と最も多く、次いで磐田市の 5,868 億円、掛川市の 3,461 億円、湖西市の 3,032 億円となりました。

生産額に対する付加価値額および雇用者所得の割合をみると、付加価値額の割合は浜松市が 45% と最も高く、次いで掛川市の 38%、磐田市 34%、湖西市 25% となりました。

雇用者所得の割合も浜松市が 24% と最も高く、次いで掛川市の 21%、磐田市 18%、湖西市 16% となりました。

一方、一人あたりの雇用者所得をみると、湖西市が 664 万円と最も多く、次いで磐田市の 573 万円、掛川市の 519 万円、浜松市の 421 万円となっております。湖西市は雇用者所得の割合が低い反面、一人あたりの雇用者所得が多くなっております。



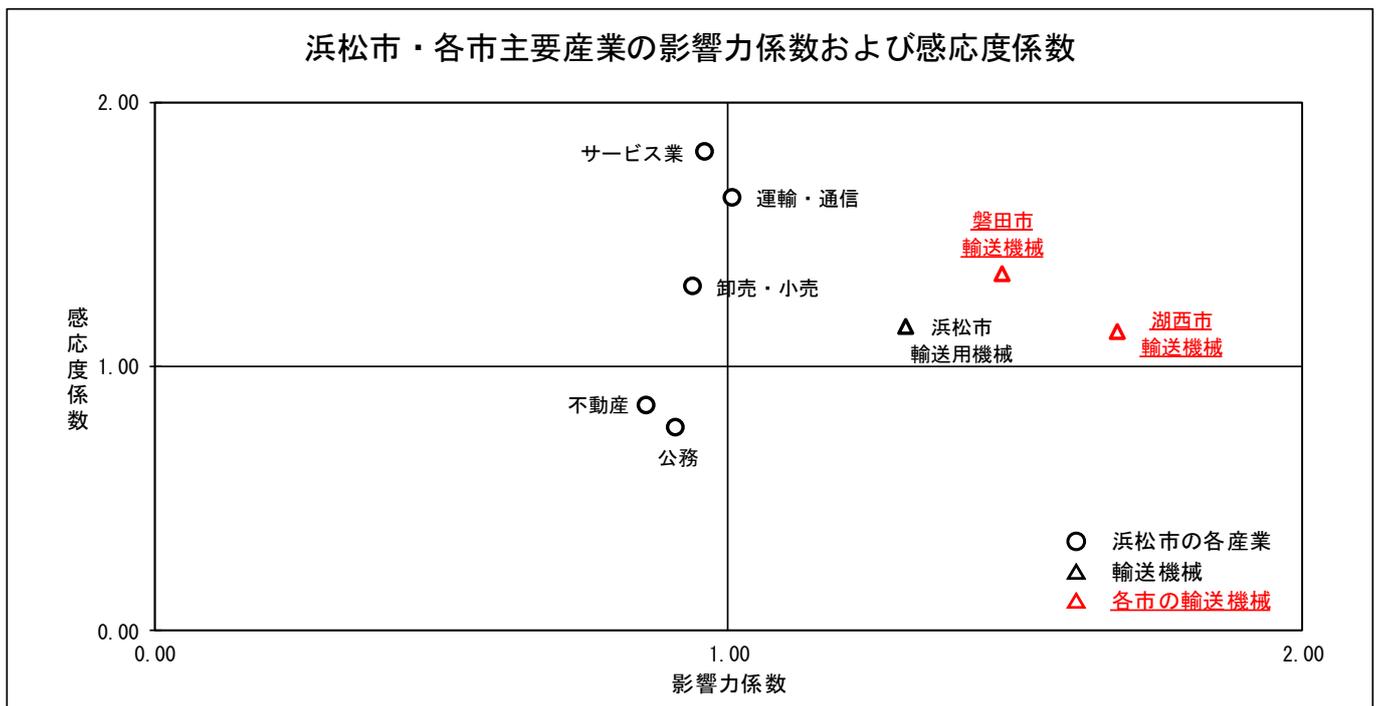
基盤産業が地域に与える影響力

経済波及効果測定のもととなる産業連関表によって地域の産業構造を分析することが可能ですが、このうちの一部がRESASの中の指標の一つとして組み込まれております。さらに、影響力・感応度分析の「影響力係数」「感応度係数」という2つの係数の相関関係によって地域への影響力を判定することができます。影響力係数とはある産業が他の産業に与える影響力の大きさを表し、また、感応度係数についてはある産業が他の産業から受ける影響力（感応度）の大きさを表します。いずれの値も平均値は1であり、1を超えると与える影響力、受ける影響力は大きいと言えます。

まず、不動産業や公務は影響力係数および感応度係数がいずれも1以下であるため、各産業に与える影響力も、また各産業から受ける影響力（感応度）も少ない産業になります。つまり、この枠に当てはまる産業はあまり景気に左右されない産業であり、製造業の中で安定的な食料品製造業もここに当てはまります。輸送用機械産業は各産業に与える影響力の大きい産業です。なぜなら輸送機械は完成品に至るまで様々な材料が使われる裾野の広い産業だからです。

一方でサービス業や運輸・通信業は他の産業の影響を受けやすい産業です。つまり主体的に景気をけん引するのではなく、間接的に景気の影響を受ける産業と言えます。卸売・小売もこの部類にあてはまりますが、日用品や食料品の購入もこの産業に該当しますので、サービス業や運輸・通信に比べると感応度は低い産業となります。

湖西市や磐田市の輸送機械は浜松市の輸送機械に比べて影響力係数が高くなっております。これは、磐田市や湖西市では第2次産業のウェイトが浜松よりも高く、しかも輸送機械の影響力が強いからであると言えます。



※グラフはいずれもRESASのデータを基に当研究所が加工作成しました